

JOHNSON'S CHARITY

行啓通り子ども食堂さま アンケート

【Q1】 現在の子どもを取り巻く環境で気にしていることは何ですか？

A. 子どもたちは新型コロナウイルスの影響で学校以外で対面で人と関われないので、コミュニケーション能力を伸ばす機会が不足しているのが懸念されます。

【Q2】 子ども食堂の運営で一番《力を入れている点》を教えてください。

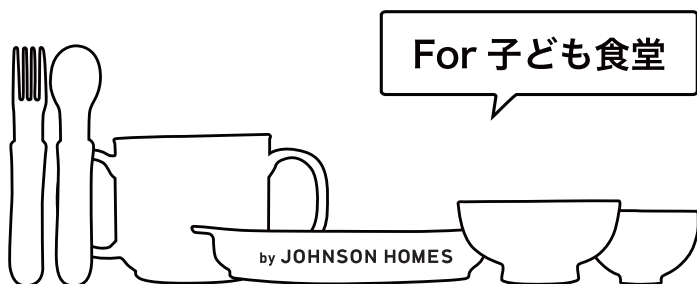
A. 本来であれば、子どもたちと一緒に食事を作ることで、多世代の交流の場となるはずだが、新型コロナウイルスの影響で果たせていません。開催方法を変更することを余儀なくされているが、テイクアウトで継続しています。子ども食堂を月イチでも開催し続けることだと思っています。

【Q3】 コロナ禍《運営のかたち》や《接し方》も変わったかと思いますが、子どもたちの様子に変化はありますか？

A. 変化があります。
接する際、距離をとり少し不安がっているように見えます。

【Q4】 子どもたちに接してきて、今一番子どもたちに与えたいと思うもの、ことは何ですか？

A. 不安なご時世で子ども食堂に担い手に一瞬でも会って対話することで安心感や癒やしを与えたいと思っています。テイクアウトのお弁当を子ども向けにこだわって、研究して作っているので、開けたときの喜びを与えたいと思います。『美味しい』『かわいい』『次回が楽しみ』と思ってもらうことです。



行啓通り子ども食堂

場所：札幌市中央区南 14 条西 7 丁目

電話：011-596-0074

SNS：HP Twitter ブログ

代表：坂本